

令和3年度

大野城市下水道事業会計予算の概要

上下水道局

1. 業務の予定量

(1) 水洗化戸数	45,186 戸
(2) 水洗化済人口	101,721 人
(3) 年間有収水量	9,179,601 m ³
(4) 主な建設改良費 公共下水道整備費	294,343 千円

2. 収益的収支及び資本的収支

「令和3年度下水道事業会計当初予算事項別明細」参照

3. 企業債

起債の目的	限度額
(1) 流域下水道整備事業	81,200 千円
(2) 公共下水道整備事業	183,700 千円
(3) 下水道事業債特別措置分	140,000 千円

※起債の方法: 普通貸借又は証券発行

※利率: 4.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては、当該見直し後の利率)

※償還の方法: 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、債権者と協定するところによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借り換えることができる。

4. 一時借入金

限度額 300,000千円

5. 予定支出の各項の経費の金額の流用

消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

6. 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費 103,551千円

7. 他会計からの補助金

他会計補助金 37,226千円

8. 主要事業

(1) 汚水施設のストックマネジメント事業

- 目的：下水道ストックマネジメント実施計画に基づき、汚水管の調査および改築、老朽化した人孔蓋の取替えを行うため。
- 内容：汚水管改築工事、人孔蓋取替工事、汚水管調査業務など、4件の工事と2件の委託業務を実施するもの。

(2) 雨水整備事業

- 目的：雨水施設の整備を行い、浸水被害の解消・軽減を図るため。
- 内容：瑞穂町二丁目地内雨水管整備工事、御笠川一丁目地内フラップゲート設置工事など、4件の工事と2件の委託業務を実施するもの。

令和3年度下水道事業会計当初予算事項別明細

収益の収支

単位：千円

	款項目	3年度 当初予算額	2年度 当初予算額	増減額	増減率
収益の 収入	(1)下水道事業収益	2,262,202	2,224,642	37,560	1.7
	1. 営業収益	1,914,318	1,799,100	115,218	6.4
	1. 下水道使用料	1,639,789	1,624,678	15,111	0.9
	2. 他会計負担金	271,188	171,052	100,136	58.5
	3. その他の営業収益	3,341	3,370	△ 29	△ 0.9
	2. 営業外収益	347,883	425,541	△ 77,658	△ 18.2
	1. 受取利息	8	8	0	0.0
	2. 他会計補助金	15,774	98,332	△ 82,558	△ 84.0
	3. 雑収益	1	1	0	0.0
	4. 長期前受金戻入	332,100	327,200	4,900	1.5
	3. 特別利益	1	1	0	0.0
	1. 固定資産売却益	1	1	0	0.0
	収益の 支出	(1)下水道事業費用	2,038,355	2,089,161	△ 50,806
1. 営業費用		1,833,804	1,859,060	△ 25,256	△ 1.4
1. 管渠費		109,533	131,428	△ 21,895	△ 16.7
2. 流域下水道 維持管理負担金		596,675	589,616	7,059	1.2
3. 普及指導費		20,730	20,529	201	1.0
4. 業務費		104,938	104,370	568	0.5
5. 総係費		45,111	45,857	△ 746	△ 1.6
6. 減価償却費		945,740	939,260	6,480	0.7
7. 資産減耗費		11,077	28,000	△ 16,923	△ 60.4
2. 営業外費用		202,550	228,100	△ 25,550	△ 11.2
1. 支払利息		129,050	154,050	△ 25,000	△ 16.2
2. 雑支出		2,500	2,050	450	22.0
3. 消費税及び 地方消費税		71,000	72,000	△ 1,000	△ 1.4
3. 特別損失		1	1	0	0.0
1. 固定資産売却損		1	1	0	0.0
4. 予備費		2,000	2,000	0	0.0
1. 予備費		2,000	2,000	0	0.0
収 支 差 引		223,847	135,481		

資本の収支

単位：千円

	款項目	3年度 当初予算額	2年度 当初予算額	増減額	増減率
資本の 収入	(1)資本の収入	790,070	903,935	△ 113,865	△ 12.6
	1. 企業債	404,900	415,400	△ 10,500	△ 2.5
	1. 企業債	404,900	415,400	△ 10,500	△ 2.5
	2. 補助金	52,852	54,064	△ 1,212	△ 2.2
	1. 国庫補助金	31,400	33,000	△ 1,600	△ 4.8
	2. 他会計補助金	21,452	21,064	388	1.8
	3. 負担金	332,318	434,471	△ 102,153	△ 23.5
	1. 受益者負担金	434	664	△ 230	△ 34.6
	2. 他会計負担金	312,084	433,807	△ 121,723	△ 28.1
	3. 工事負担金	19,800	0	19,800	皆増
資本の 支出	(1)資本の支出	1,441,788	1,516,431	△ 74,643	△ 4.9
	1. 建設改良費	378,288	387,431	△ 9,143	△ 2.4
	1. 公共下水道整備費	294,343	297,670	△ 3,327	△ 1.1
	2. 流域下水道整備費	81,607	87,948	△ 6,341	△ 7.2
	3. 受益者負担金経費	629	535	94	17.6
	4. 資産購入費	1,709	1,278	431	33.7
	2. 企業債償還金	1,063,500	1,129,000	△ 65,500	△ 5.8
	1. 企業債償還金	1,063,500	1,129,000	△ 65,500	△ 5.8
	収 支 差 引	△ 651,718	△ 612,496		
	補てん 財源	当年度分消費税資本の収支調整額	20,000	20,000	
過年度損益勘定留保資金		115,136	154,098		
当年度分損益勘定留保資金		516,582	438,398		
減債積立金					
建設改良積立金					
計	651,718	612,496			